令和６年度　福井市森田小学校スクールプラン

【福井市学校教育目標】
郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成
【福井市学校教育方針】
学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にした学校づくり～

【森田中学校区教育の重点テーマ】
「いつでもできる　どこでもできる　森田の子」の育ちをめざして

【学校教育目標】　創造性豊かに、すすんで活動する、森田っ子

【めざす児童像】　考える子　思いやりのある子　強い子

【研究テーマ】　聴いて、話して、学び合う子どもの育成

[児童の実態]
- 落ち着いて学習に取り組める。
- ルールを守る児童が多い。
- 進んであいさつしたり発表したりする力は十分ではない。
- 自分の意見や考えがもてない児童が多い。

[教師・保護者・地域の願い]
- 時と場に合ったあいさつの定着
- 主体的に学習に取り組むことによる基礎・基本の習得
- 自分の思いや考えを生き生きと伝えられる子

	確かな学力の充実	豊かな心の育成	健やかな体の育成	交流･連携の推進
重点目標	◎聴く、話す力の育成 ◎関わりながら、考えを深める授業づくり	◎認め合い思いやる心をもつ児童の育成と温かい集団づくり ◎児童の心に寄り添う児童理解と支援体制の充実による居場所づくり	◎運動に親しむ資質や能力の育成 ◎安全面・防災面への対応力の育成 ◎健康教育と食育の推進	◎地域素材を生かした体験活動の充実 ◎家庭・地域との連携・協力
具体的な取組	○考えながら聴く習慣づくり ・聴く、話す場面のルールづくり ・他者の意見に耳を傾け、自分と比較しながら、考えを深めることのできる授業づくり ○関わり合いを意識した授業づくり ・自分の考えを積極的に発信し、学び合いにつなげる工夫 ○ＩＣＴ活用の推進 ・「学び合い」を支えるＩＣＴ活用の工夫	○思いやりの心の育成と人権意識の向上 ・深く考え自己を見つめる道徳授業の充実 ・豊かな人間性や社会性の育成を目指した特別活動の工夫 ○日々の児童理解と支援体制の充実 ・児童の心に寄り添った生徒指導・教育相談体制の確立 ・個々の教育的ニーズに応じた特別支援教育体制の整備	○運動習慣の定着と体力の向上 ・運動ができる環境づくり、基礎体力向上に向けた授業の工夫 ○安全意識・防災意識の高揚 ・危機回避能力の育成を図る安全指導・防災指導の工夫 ○自他の健康を意識した健康教育・食育 ・養護教諭や栄養教諭、担任が連携した健康教育・食育の確立	○地域素材を活用した活動 ・地域コーディネーター等と連携した地域素材（人・もの・施設等）活用の推進 ○家庭・地域との連携 ・各種たよりや学校ＨＰ、学校公開等による継続的な情報発信 ・園小、小中連携の充実
達成目標	☆授業がよく分かる児童　70%以上 ☆授業中、先生の話や友達の発表をしっかり聞いている児童　60%以上 ☆自分の考えを進んで伝えたり発表したりする児童　50%以上	☆道徳の時間に考えを深めることができる児童　70%以上 ☆いじめはいけないと行動できる児童　70%以上 ☆学校が楽しいと感じる児童　70%	☆体力テスト本校前年平均値を超す種目（項目）　10%増 ☆自分や周りの人の命を大切にする児童　70%以上 ☆精密検査（歯、耳等）受診率　70%以上	☆自分の地域が好きな児童　85%以上 ☆教育方針や内容を適切に伝えていると回答する保護者　50%以上 ☆気軽に学校で相談できると回答する保護者　60%以上

※目標数値は学校評価アンケートのＡ回答のみ

【業務改善のための取組】○教材や指導方法の共有　○終礼週１回、オンライン会議室等の活用　○ノー残業デーの遵守　○会議時間の短縮